## /@ 小松ウガー/L

小松ウオール工業株式会社 | 東証プライム 7949

## 2025年3月期第3四半期 決算補足資料

2025年1月30日

2025年3月期 業績予想 7

#### エグゼクティブ・サマリー

#### 2025年3月期3Q累計実績

- 宿泊施設向けやオフィスのリニューアル用途が堅調、売上高は1.0%増収。品目別では可動間仕切、移動間仕切、軽量ドア等が増収
- 売上総利益は3.0%増益だが、ショールームの拡張などに伴う賃借料の増加や物流 費の上昇等で営業利益は26.0%減益
- 10-12月期に限れば、売上高は1.1%減収、営業利益は26.7%減益となったが、12 月末の受注残は可動間仕切が34.2%増加するなど、全体では13.3%の増加

#### 2025年3月期予想

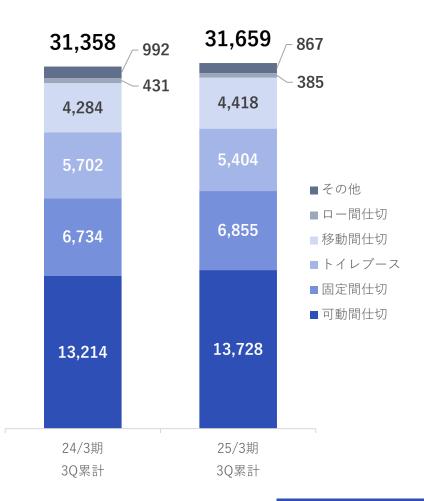
- 宿泊施設向けやオフィスのリニューアル用途などが引き続き堅調、売上高は5.6% 増収を予想。デザイン性に優れた製品の発売などでリニューアル需要を取り込む。 賃借料や物流費などの上昇はあるが、増収で吸収し営業利益は4.4%増益を予想
- 新築ビル竣工の端境期であることや物流費の上昇など事業環境は厳しいが、3Q末の受注残の消化などで通期予想の達成を目指す

#### 株主還元

- 2025年3月期は前期比5円増配し、純資産配当率(DOE)3.0%を上回る130円 (分割前、下期は分割後で35円)の配当を計画
- 2024年10月1日付で1株につき2株の株式分割。11月1日に113万株の自己株式(発 行済株式数の5.99%)を取得、25年3月期の総環元性向は102.2%予想

#### 売上高

(百万円)



リログウカール

2025年3月期第3四半期 決算概要説明

# 2025年3月期3Q 決算概要

#### 決算概要

山松ウガー/L

■ インバウンドの増加などもあり宿泊施設向けが好調、オフィスのリニューアルなどが堅調に推移し、前年同期比1.0%増収

■ 売上総利益は前年同期比3.0%増益となったが、営業利益はショールームの拡張などによる賃借料の増加や物流費の上昇もあり同26.0%減益

単位:百万円					2023年3月期3Q累計		2024年3月期3Q累計		2025年3月期3Q累計			
					実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	
売		上		高	26,122	100.0%	31,358	100.0%	31,659	100.0%	1.0%	
売	上	総	利	益	8,348	32.0%	10,590	33.8%	10,911	34.5%	3.0%	
販		管		費	7,285	27.9%	7,985	25.5%	8,983	28.4%	12.5%	
営	業		利	益	1,063	4.1%	2,605	8.3%	1,927	6.1%	△26.0%	
経	常		利	益	1,108	4.2%	2,688	8.6%	2,016	6.4%	△25.0%	
当	期	純	利	益	722	2.8%	1,850	5.9%	1,362	4.3%	△26.4%	
1 当	株 期	当 純	た 利	り 益	38円91銭	-	99円41銭	_	74円00銭	_	△25.6%	

<sup>\* 2024</sup>年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割。1株当たり当期純利益の算出は分割後の株数で遡及修正

<sup>\*\*</sup>配当については分割前(9月末)の株主に対する配当額(遡及修正をしていない)

### 品目別売上高



- 宿泊施設向けやオフィスのリニューアルが堅調で可動間仕切や移動間仕切などが増収、新築ビル竣工の端境期などでトイレブースは減収
- 受注残は可動間仕切の好調な受注が続いたことなど、その他を除き全品目で前年同期比増加、全体では同13.3%の増加

単位:百万円	2024年3月期3Q累計	2025年3月期3Q累計						
	実績	<b>実績</b>	前年同期比 増減率	受注高	前年同期比 増減率	受注残高	前年同期比 増減率	
売 上 高	31,358	31,659	1.0%	36,794	8.0%	21,814	13.3%	
□可動間仕切	13,214	13,728	3.9%	15,971	16.5%	6,297	34.2%	
└ 固定間仕切	6,734	6,855	1.8%	8,061	△2.3%	6,230	7.0%	
└ トイレブース	5,702	5,404	<b>△5.2%</b>	6,474	0.5%	4,208	8.6%	
□移動間仕切	4,284	4,418	3.1%	4,997	15.7%	4,636	4.7%	
└ 口一間仕切	431	385	<b>△10.7%</b>	447	7.0%	130	75.5%	
└ そ の 他	992	867	<b>△12.5%</b>	841	△8.3%	312	<b>△11.8%</b>	

**■ 2024年12月末は自己株式取得などにより現預金が減少。また季節性により、3Qの売上が前4Q比で減収となり、売上債権や買掛金が減少** 

■ 自己資本比率は82.7%と高い水準を維持する一方、増配や自己株式取得など株主還元の積極化により純資産は2024年3月期末比減少

単位:百万円	2023年3月期末	2024年3月期末	2025年3月期3Q末	前期末差
流動資産	29,999	32,539	29,050	△3,489
現預金	15,579	17,640	15,326	△2,314
売上債権	13,181	13,615	12,028	△1,587
棚卸資産	1,023	1,123	1,313	190
固定資産	14,760	14,915	15,065	150
有形固定資産	11,922	11,767	12,244	477
無形固定資産	420	385	416	31
投資その他の資産	2,418	2,763	2,403	△360
総資産	44,760	47,455	44,115	△3,340
負債	8,535	9,388	7,633	△1,755
買掛金	2,345	2,350	2,185	△165
有利子負債	0	0	0	0
純資産	36,225	38,067	36,482	<b>△1,585</b>
負債純資産合計	44,760	47,455	44,115	△3,340

小松ウガール

2025年3月期第3四半期 決算概要説明

## 2025年3月期 業績予想

■ 期初予想を継続。オフィスのリニューアルなどは堅調、一方、新築ビル竣工の端境期で事業環境は厳しいが売上高は前期比5.6%増収予想。 ショールーム拡張など先行投資による賃借料増加や物流費上昇もあるが、増収によりコスト増を吸収し営業利益は同4.4%増益を目指す

**■** 引き続き純資産配当率(DOE)3%を上回る配当を実施予定で、配当は上期60円、下期35円\*(株式分割前70円)を計画

単位:百万円					2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期 通期予想		前期比 増減率
売		上		高	37,772	100%	43,551	100%	46,000	100%	5.6%
営	業	業利		益	2,306	6.1%	3,640	8.4%	3,800	8.3%	4.4%
経	常	常利		益	2,363	6.3%	3,732	8.6%	3,850	8.4%	3.2%
当	期	純	利	益	1,627	4.3%	2,775	6.4%	2,850	6.2%	2.7%
1 当	株 当 た 期 純 利 :		り 益	87円64銭		149円04銭		153円03銭*		2.7%	
1 配	株当たり		95円00銭	95円00銭		125円00銭		上期 60円00銭** 下期 35円00銭			

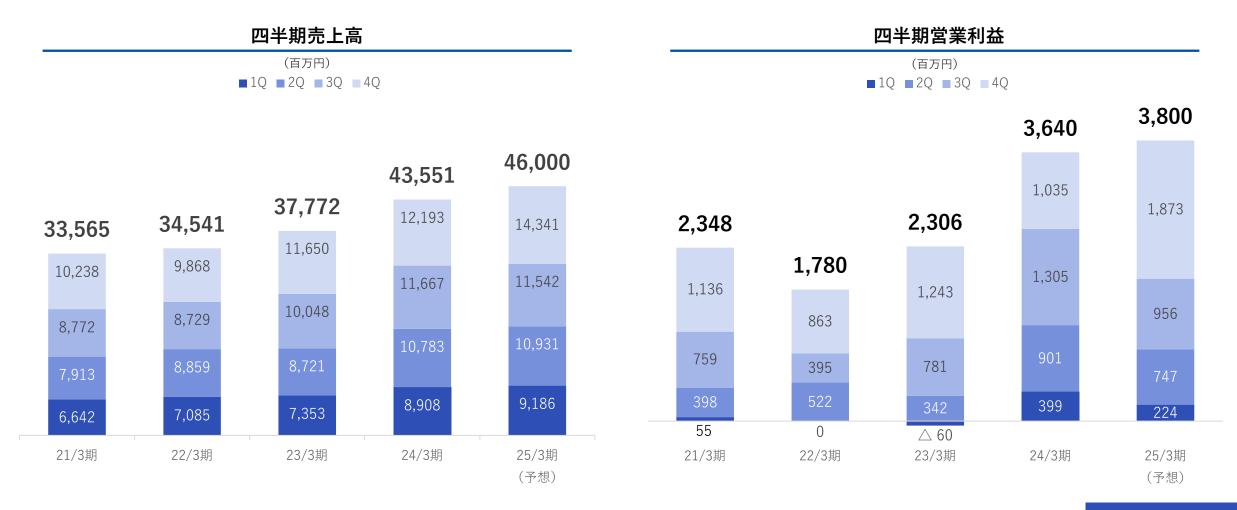
<sup>\* 2024</sup>年10月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を実施。1株当たり当期純利益は分割後の株数で算出、過去実績も遡及修正

<sup>\*\* 2024</sup>年3月期の配当は上期は分割前、下期は分割後の配当予想。株式分割前の下期の配当予想は70円で年間130円(分割前)と期初計画通り実施予定

#### 四半期業績推移



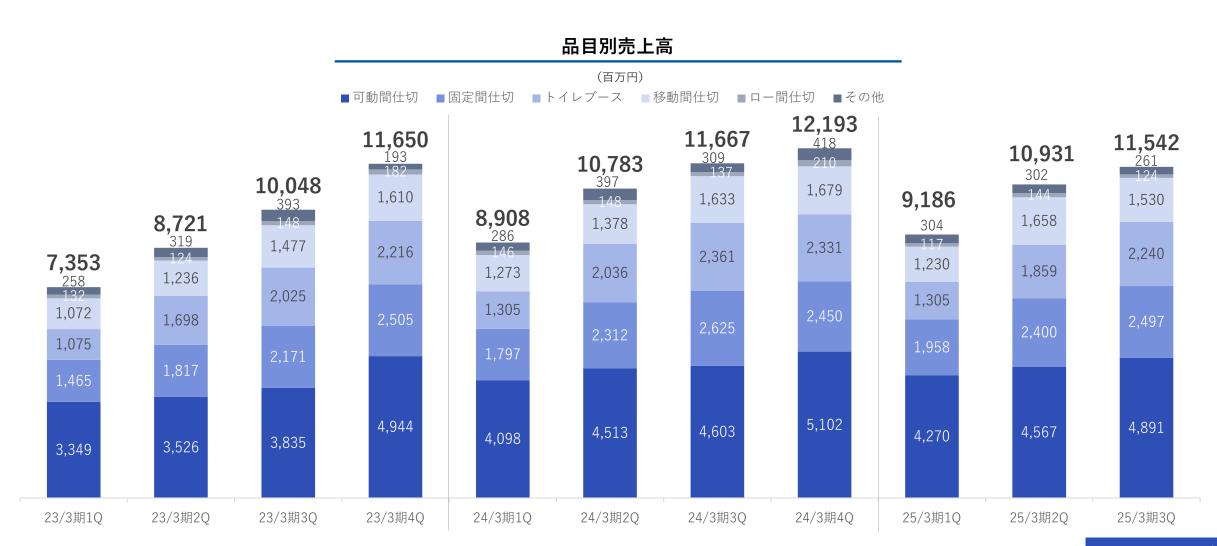
- 2024年10-12月期の売上高は前年同比比1.1%減収。オフィスリニューアルは引き続き堅調だが学校・福祉施設向けが減収となった
- 売上総利益は同1.3%増益となったが、ショールームの拡張などによる賃借料の増加や物流コストの上昇等により営業利益は同26.7%減益



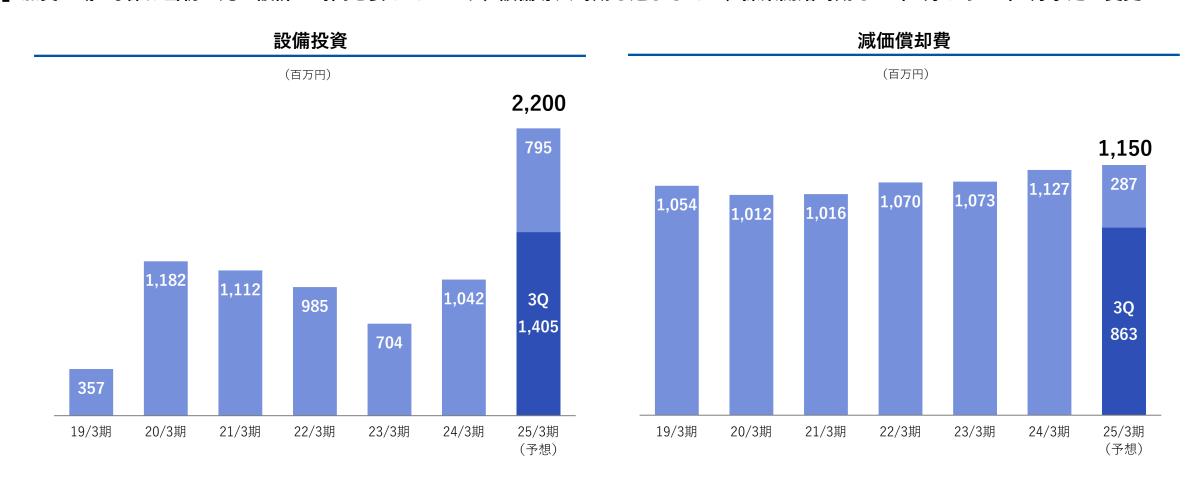
#### 四半期品目別売上高推移



■ 2024年10-12期はオフィス向け中心に可動間仕切は堅調に推移したが、学校・福祉施設向けの需要減により軽量ドアやトイレブースが減収



- 2025年3月期の設備投資は従来予想の5,200百万円を2,200百万円に減額。加賀工場2号棟(仮称)の建設開始時期を2025年2月から5月に変更 したことに伴うもの。主な設備投資は東京や大阪ショールームへの投資など
- 加賀工場2号棟は当初に比べ設計に時間を要したことや、設備導入時期も延びるため、操業開始時期も26年6月から27年5月予定に変更



- **2023年4月に株主還元方針を純資産配当率(DOE3.0%を下限)に変更。方針変更に基づき2025年3月期も増配を計画**
- 2025年3月期上期は前年同期比5円増配の60円(株式分割前)を実施、下期は前年同期と同額の35円(分割後)を実施予定

### 株主還元方針

純資産配当率\*(DOE)3.0%を下限とする配当を実施し、 持続的な成長の実現等により配当水準の安定的向上を目指す



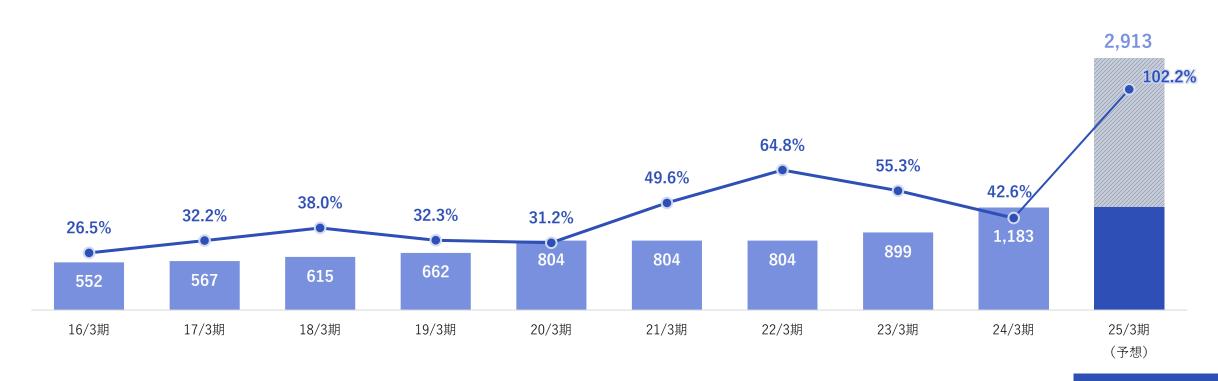
<sup>\*\*2024</sup>年10月1日付で1:2の株式分割を実施。過年度の配当金は株式分割後の株数での配当金に遡及修正

#### 総還元性向(自己株式取得)

リ松ウカール

- 2024年9月30日最終の株主に対して普通株式1株を2株に分割し、投資をしやすい環境を整備
- 資本効率向上を通じた株主利益の向上を図るため、11月1日に113万株の自己株式(発行済株式数の5.99%)を取得、総還元性向は102.2%へ
- 将来の株式の希薄化懸念を払拭するために、11月8日に208万株(発行済株式数の9.56%)の株式を消却





### /@ 小松ウオー/し

小松ウオール工業株式会社 東証プライム 7949

お問合せ先

小松ウオール工業株式会社 総務部

TEL 0761-21-3131(代表)

https://www.komatsuwall.co.jp/form/form.php?form\_id=201